



IBM TM1 Server を にデプロイしてサービスの可用性を高める AWS

での IBM Planning Analytics と" AWS



での IBM Planning Analytics と" AWS: IBM TM1 Server を にデプロイしてサービスの可用性を高める AWS

Copyright © 2026 Amazon Web Services, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

Amazon の商標およびトレードドレスは Amazon 以外の製品およびサービスに使用することはできません。また、お客様に誤解を与える可能性がある形式で、または Amazon の信用を損なう形式で使用することもできません。Amazon が所有していないその他のすべての商標は Amazon との提携、関連、支援関係の有無にかかわらず、それら該当する所有者の資産です。

Table of Contents

IBM Planning Analytics with AWS i

IBM Planning Analytics with の AWS 図 1

詳細情報 2

図の履歴 3

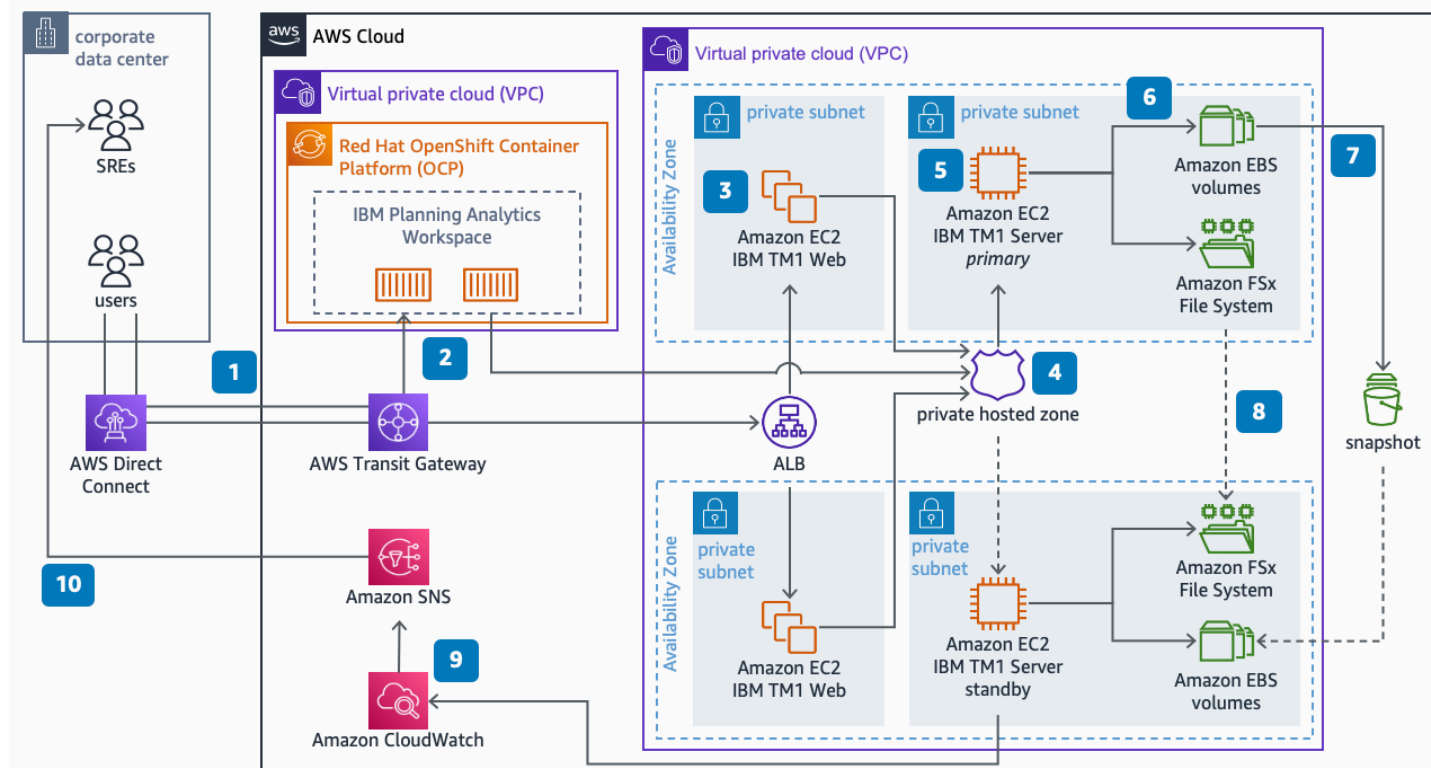
..... iv

IBM Planning Analytics with AWS

公開日: 2023 年 5 月 16 日 ([図の履歴](#))

IBM TM1 Server を にデプロイすることで、サービスの可用性を向上させます AWS。IBM Planning Analytics は、人工知能 (AI) を使用して計画、予算編成、予測アクティビティを自動化し、インテリジェントなワークフローを構築する統合計画ソリューションです。

IBM Planning Analytics with の AWS 図



1. 企業ユーザーは、企業オフィスから へのプライベートで安全なネットワーク接続を介して IBM Planning Analytics にアクセスします AWS。
2. Analytics Workspace の計画は、完全なモデリング Red Hat OpenShift Service on AWS、レポート、管理機能を提供するウェブベースのインターフェイスである で実行されます。
3. IBM TM1 Web は、複数のアベイラビリティゾーンにまたがる Amazon Elastic Compute Cloud コンソールインスタンスで実行され、高可用性を実現します。ユーザーは、TM1 Web を使用して TM1 サーバーキューブとウェブシートにアクセスします。

4. TM1 Web および Planning Analytics WorkSpaces は、Amazon Route 53 プライベートホストゾーンの DNS レコードを使用して TM1 サーバーにアクセスします。フェイルオーバーシナリオでは、ユーザーはスタンバイ TM1 サーバーにリダイレクトされます。
5. IBM TM1 データ階層には、TM1 管理サーバーと TM1 サーバーが含まれます。どちらもアクティブ/パッシブフェイルオーバーアーキテクチャの同じ Amazon EC2 インスタンスにデプロイされます。TM1 管理サーバーはアクティブな TM1 サーバーを追跡し、TM1 サーバーはクライアントのデータディレクトリへのアクセスを管理します。
6. Amazon Elastic Block Store は、TM1 サーバーバイナリ、データディレクトリ、トランザクションログとアプリケーションログ、ダンプを保持します。データディレクトリには、サーバーの起動時にメモリにロードされる TM1 キューブ、ディメンション、およびシステム情報が含まれます。キューブ値の変更は、メモリとトランザクションログに保存されます。データは、TM1 サーバーがシャットダウンしたとき、または管理者またはバッチプロセスによって停止がリクエストされたときにディスクに保存されます。
7. バックアップジョブは、TM1 バイナリ、データ、トランザクションログボリュームのスナップショットを作成します。これらは、スタンバイ TM1 サーバー Amazon EC2 インスタンスのボリュームを復元するために使用されます。
8. TM1 サーバーは、フェイルオーバー状態でキューブデータをメモリからディスクに保存します。Amazon FSx for Windows File Server ファイルシステムは、アベイラビリティゾーン間で TM1 データをレプリケートするために使用されます。このデータは、スタンバイサーバーの起動時にメモリ内の TM1 キューブを再構築するために使用されます。
9. IBM TM1 サーバーのログとメトリクスは Amazon CloudWatch にプッシュされます。Amazon CloudWatch では、Amazon Simple Notification Service を使用して障害を検出し、プッシュ通知を送信するようにアラートが定義されます。
10. サイト信頼性エンジニアは Amazon SNS 通知を受け取り、IBM TM1 サーバーのフェイルオーバーを開始します。

詳細情報

詳細については、「」を参照してください。

- [AWS アーキテクチャアイコン](#)
- [AWS アーキテクチャセンター](#)
- [AWS Well-Architected](#)

図の履歴

このリファレンスアーキテクチャ図の更新について通知を受け取るには、RSS フィードをサブスクライブします。

変更	説明	日付
初版発行	リファレンスアーキテクチャ図が最初に公開されました。	2023 年 5 月 16 日

Note

RSS 更新をサブスクライブするには、使用しているブラウザで RSS プラグインが有効になっている必要があります。

翻訳は機械翻訳により提供されています。提供された翻訳内容と英語版の間で齟齬、不一致または矛盾がある場合、英語版が優先します。